



キーウェアグループ サステナビリティレポート

SUSTAINABILITY REPORT

2025



キーウェアグループはICTを活用し、

お客さまの夢・理想の実現、持続可能な社会の実現を目指します。

安全・安心かつ安定した最適な製品・サービスを提供すること、

事業を通じてサステナブルな社会の実現を目指すことが当社の基本的な考え方です。

キーウェアグループの理念体系

パーパス

確かな技術と想像力で未来の扉をひらく

バリュー

未来の扉をひらく4つの鍵

Challenge

挑戦することは、成長と発展の鍵。 一歩踏み出そう、 新しい自分に出会うために。

Teamwork

チームワークは、笑顔と成功の鍵。 心をひとつにしよう、 大きな喜びを分かち合うために。

Enjoy

楽しむことは、発想と創造の鍵。 心躍らせよう、 新たな価値を見つけるために。

Integrity

誠実であることは、共感と信頼の鍵。 真っすぐに向き合おう、 強い絆をつくるために。

企業スローガン

IT can create it.

クリエイティブな発想で、ITの持つ無限の可能性を現実のものとします

	キーウェアグループの理念体系	01	キーウェアのSDGs	10
	サステナビリティ基本方針	02	環境編	11
目 次	トップメッセージ	03	社会編	13
	暮らしの中のキーウェア	07	マネジメント編	17
	取締役会の構成、重要リスクへの取組み	09		

サステナビリティ基本方針

キーウェアグループは、社会からの信頼や期待に応えていくために、お客さま、株主、社員、取引先、地域社会をはじめとするあらゆるステークホルダーの方々と積極的にコミュニケーションを図りながら持続可能な社会の実現を目指します。

キーウェアグループが取組む7つの重点領域

1 組織統治

我々は経営の健全性・透明性を保ちながら、継続的に企業価値を向上させていくために、経営の効率化・意思決定の迅速化を図りながら適切なコーポレート・ガバナンスの構築・維持に取組みます。

2 人権の尊重

- ●我々は、あらゆる企業活動の場面において、人々の人権を尊重し差別のない職場環境を目指すとともに 強制労働を認めません。
- ●従業員一人ひとりの個性や異なる発想・価値を受け入れ、多様な人材が能力を十分に発揮し成長できる企業を目指します。

3 労働慣行

我々は、情報サービス産業の最大の経営資源は人材であることを認識し、人材の育成と高度化、適正な評価と魅力ある処遇、ワーク・ライフ・バランスなどを実現し、社員一人ひとりが将来を託し夢をかなえられる環境を目指します。

4 環境

我々は地球環境問題を社会の共通課題と捉え、環境負荷の低減を目指し、持続可能な社会の実現に寄与します。

5 公正な事業慣行

我々は、法令及び定款の遵守に限らず、社会規範や倫理、道徳など基本的な行動規範の遵守を徹底し、公明正大な事業活動を推進します。

6 消費者に関する課題

我々は、品質・情報セキュリティ・個人情報保護・環境についてのマネジメントシステムを運用し、安全・安心かつ安定した製品・サービスを提供します。

7 コミュニティへの参画及び発展

企業市民として社会と共生し、次世代人材の育成、地域社会・国際社会への協力、地球環境保護に寄与します。



トップメッセージ

創業から60年にわたり培ってきた技術と、 次の時代を見据える想像力で、 未来につながる価値を創造していきます。

> キーウェアソリューションズ株式会社 代表取締役社長

三四昌多山

サステナビリティの方針と施策

キーウェアグループは、「創造性に富んだ情報技術によってお客さまの要求を超えたソリューションを提供し、お客さまの夢・理想を実現させ、豊かな社会の発展に貢献する」ことを目指しています。

当社は、デジタル分野のコンサルティングから、ITシステムの構築、導入、運用まで一連のライフサイクルを事業領域として、安全・安心、かつ安定した最適なソリューション(製品・サービス)を提供しています。事業を通じてお客さまや社会のニーズに応えること、経営の健全性と透明性を保ち、誠実な事業活動を推進していくこと、そして事業を通じてサステナブルな社会の実現を目指すことが当社の基本的な考え方です。

このような考え方を社員一人ひとりが正しく理解し 実践していくために、当社はサステナビリティ基本方 針を策定しています。これは、組織の社会的責任に 関する国際規格であるISO26000と対応する7つの 重点領域(組織統治、人権の尊重、労働慣行、環 境、公正な事業慣行、消費者に関する課題、コミュ ニティへの参画及び発展)を設定してサステナビリティ活動に取組むものです。

ISO26000は、組織の社会的責任に関する国際規格で、あらゆる組織がサステナブルな社会の実現に向けて、社会的責任を果たすための指針を示すものです。

組織体制では、社長を委員長とするサステナビリティ委員会を中心として、サステナビリティ基本方針に基づく具体的な目標を毎年設定し、実績を管理し、PDCAサイクルを回しています。例えば、人権に関する教育、セキュリティ事故の防止、環境パフォーマンスの向上、ワークライフバランスの推進、社会貢献活動の推進等を行っています。

当社のお客さまは、官公庁をはじめ、運輸、通信、金融、医療、流通、製造など社会インフラを支える情報システムの構築に携わっており、システムの安全性や信頼性を確保することが社会的責任であると認識しています。そのため、システムの安全性や信頼性を確保する重要性をグループ全体で共有し、情報セキュリティやコンプライアンスに関する教育も行っています。

パーパスとバリューを策定

当社はデジタル技術や社会のニーズの変化を的確に捉えることによって着実に成長してきました。しかし、VUCAといわれる不確実性に満ちている時代においては、同じ視点と同じアプローチで成長し続けられる保証はどこにもありません。

そこで、よりサステナブルな経営を目指し、2025 年にパーパスと4つのバリューを策定しました。

当社が果たす役割と社員が結集する指針であるパーパスは、「確かな技術と想像力で未来の扉をひらく」です。

「確かな技術」は、お客さまと社会からの信頼の源泉であり、歴代の社員が培ってきた揺るぎない技術力を指しています。これは当社が守り、受け継いでいく重要な財産です。

一方で、未来は過去の延長線上にはなく、明確な 輪郭線を思い描くのが難しくなっていきます。そこで 重要なのが、自分たちの針路を切りひらき、手探り で進む手立てを構想する「想像力」です。当社は、 社会に必要とされる企業であり続けるために、自ら第 一歩を踏み出し、自らの手で未来の扉をひらく使命 があると考えています。

4つのバリューは、未来の扉をひらくための鍵です。1つ目は、挑戦(Challenge)によって成長と発展を生み出すこと、2つ目は、楽しむ(Enjoy)ことにより心を躍らせ、発想と創造を通じて新たな価値を見つけること、3つ目は、チームワーク(Teamwork)によって心をひとつにし、大きな喜びを分かち合うこと、4つ目は、誠実さ(Integrity)を通じて共感と信頼を獲得し、絆を強くしていくことです。

また、パーパスに込めた想いを、言葉だけでなく 視覚的にも共有したいと考え、キービジュアルも新 たに制作しました。このビジュアルには、当社の価値 観や未来に向けた姿勢を象徴的に表現しています。

新たに定めたパーパスと4つのバリューは、当社の 企業価値を高めていく北極星であり羅針盤です。視 界不良の海原へ漕ぎ出すために、当社は「キーウェ アグループだから頼めること」「相談できること」に 応え、お客さまと社会の持続的な発展に貢献してい きます。

▼キービジュアル



「人」を生かす体制と施策

Slerである当社にとって、最も重要な資産は「人」(社員)です。社員が日々の仕事を楽しみ、助け合いながらお客さまや社会の課題解決に挑戦し続けることは、当社の成長につながります。そのような中長期の視点を持って、社員にはグループ内目線で物事を見るのではなく、業界目線に立ち、業界の最先端を見極める目線で考えることが重要と伝えています。グループ内外のステークホルダーと積極的に接することは、社員それぞれが視野と思考の幅を広げることにつながります。

社員が生き生きと仕事と向き合える快適な環境を構築していくために、当社はIT環境の整備を進め、グループ内のコミュニケーションの活性化と業務の効率化を推進しています。育成の面では、社員それぞれが目指すキャリアの構築を支援することを目的とした企業内大学「キーウェアアカデミー」を開設しました。また、グループのサステナビリティ基本方針を明確にし、社員それぞれが自分なりに重要だと思う社会課題を特定し、解決に取組むこと、そのために新しいソリューションや事業をつくり出すことを目指して、継続的に教育研修や社員参加のイベントを行っています。例えば、2023年からはSDGs達成に向けたロードマップを策定し、社員全員が17のゴールと自分の仕事を結びつけながら、持続可能な社会の実現に貢献しようと取組んでいます。

働きやすい職場環境を整備

社員の活躍を促進していくためには、社員の心身の健康と、公私ともに生活を充実させることも重要です。そのための職場環境づくりとして、当社は健康経営とワーク・ライフ・バランスの実現を推進し、育児、

介護、看護など個々の家庭の事情にも対応できる柔 軟で多様な働き方ができる制度を整備しています。

実績として、当社は2019年に健康優良企業の認定を受け、2020年からは6年連続で「健康経営優良法人」の大規模法人部門に認定されています。また、2019年には厚生労働省の「子育てサポート企業」の認定を受け、その証である「くるみん」を取得しました。

より働きやすい職場環境を整備する施策として、 2026年夏には本社を世田谷区から新宿に移転する 計画を進めています。

新宿は当社が最も長く本社を構えていた場所です。 ただ、設立から1990年代まではお客さま先に駐在して業務を行う社員が多かったことや、一時期本社機能が分散していたこともあって、それがグループ内のコミュニケーションを制限する要因となっていました。

新たなオフィスでは、現在6フロアに分かれて働いている社員を1フロアに配置します。社員同士の対面でのコミュニケーションを促すことで、業務の効率化や生産性向上につながるアイデアや、イノベーションを生み出す発想が生まれる環境を整えます。また、アクセス性に優れた都心への移転は、社員のエンゲージメント向上、優秀な人材の確保、営業力の強化といった効果も期待でき、お客さまや取引先とのコミュニケーションと共創を図ることにもつながります。

次の60年もサステナブルな成長を実現

2025年、キーウェアソリューションズは設立60周年を迎えました。

10年前の50周年時を振り返ると、当時は2008年のリーマンショックの余波が続き、業績が伸び悩んでいました。しかし、出口が見えない退潮傾向の不安を感じる一方で、今こそ反転攻勢に打って出る時期が到来したのだとみんなで問題意識を共有しました。

結果、2015年が業績の底となり、その後の10年間は右肩上がりで成長を続けています。40年間の創業家経営を経て、上場企業となった今世紀最初の四半期を「成長」で締めくくることができたことをキーウェアグループ社員と一緒に祝いたいと思います。

直近の市場環境を見ると、当社の事業領域である ITは、今やさまざまな社会課題に対応していくため の必要不可欠な存在となっています。今日のICTの 利活用は仕事と生活のあらゆる細部に広がり、当社 が果たす役割の範囲が広がっています。

今後は、パーパスを指針として、ITの持つ無限の可能性にチャレンジしながら新たな価値を創造し、広く社会に提供していきます。質の高いソリューション提供のみならず、お客さまに提供するまでの全過程においてコンプライアンスを徹底し、確実なプロジェクト管理を行うことを心がけ、常に最先端技術の探求と普及に取組んでまいります。

今後も、ESG経営の推進を通じてステークホルダーの皆さまに信頼され、成長を期待される企業であり続けるために、社員の個性と能力を生かし、さらなる企業価値向上に努めてまいります。60歳の還暦を迎え、生まれ変わろうとするキーウェアグループにぜひ注目してください。



創立60周年記念ロゴ

創立60周年記念ロゴは社内公募と投票で選ばれました。 [60] の数字を人の形に見立て、未来へ共に歩む意志を表現しています。



暮らしの中のキーウェア

私たちは、情報システム・サービスを通じて 豊かで便利な社会の発展を支えています。





衛星追跡管制・衛星機器の運用管制

地上側での衛星運用に関わるソリューションを長年提供しています。例え ばGPS精度向上のための衛星機器を地上から運用管制しています。

02 自宅で



ショッピングサイト、健康管理アプリ

商品販売サイトのシステム開発に携わっています。また、スマートフォンを 活用して日々の体重や血圧等の数値データを登録・管理できる健康管理サ ポートサービス「健康からだコンパスLifeRoute (ラ イフルート)」を提供しています。

03 農場で



ハウス栽培における環境や農作業の情報をセン サーネットワークと連携したクラウドシステムでモ ニタリングすることにより、栽培技法の可視化や 農作業の省力化を支援するサービスを提供してい



04 病院で



電子カルテ、検査システム、栄養管理、 リハビリ管理、チーム医療支援

病院や検査センターにおける各種医療情報システ ムのコンサルティングから導入・保守・運用まで の一貫したサービスを提供しています。



05 駅の改札で



駅改札におけるICカード利用など

出改札業務をはじめ、駅の財務会計業務、他 社路線との精算業務、ICカードを利用した業務 に関するソリューションを提供しています。



06 高速道路で







08 お店で



09 企業で



10 車で



11 ホームで



交通情報ソリューション

制御、感知器情報等) の蓄積、 表示板への渋滞情報や位置情 報等の表示に関するソリュー



映像など) を取材から放送す るまで管理するシステム構築 に携わっています。



商社、卸売業、小売業向け在庫管理・

商社、卸売業、小売業向け 在庫管理や入出庫管理システ



製造・プロセス業/サービス業/

製造・プロセス業、サービス業、商社 の基幹系業務システムの導入提案から 構築・運用に至る一貫したサービスを



車から情報(ビッグデータ)を 集めて分析し、サービス・製品 の向上を行うシステムの構築





鉄道駅のホームやコンコース用の 案内表示等の旅客案内ソリュー ションを提供しています。







17 官公庁で



会社設立以来、官公庁における電子申請、審査支援、電子入札などの基幹 業務に関するシステム構築に携わっています。

16 空港で



航空関連システム

航空分野で効率的かつ安全な航行を実現 するために高い信頼性を必要とするシス テムの構築に携わっています。



15 ホテルで

ホテルソリューション



ホテルの宿泊業務、宴会業務、購買業務 などトータルソリューションを提供してい



14 ネットワークで



携帯電話の基地局(アンテナ)監視制御システム

20年以上にわたり3G→4G→5Gと進化するキャリア通信方式に追従し携 帯電話の基地局(アンテナ)監視制御システム開発・保守を行っています。



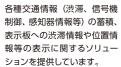
文部科学省が進める全国の児童・生徒1人に1台のコンピューターと高速ネッ トワークを整備する取組みに参加し、学校へ端末等を導入しています。

12 オフィスで



経営とITの統合コンサルティング

ITの実装を真に価値あるものとするために、経営戦略や中期経営計画の策定、 情報化企画からITの実装・運営までをシームレスかつ全面的に支援しています。





ニュースコンテンツ 管理システム

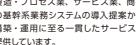
放送番組のコンテンツ(記事、



入出庫管理システム

ムの構築に携わっています。







モビリティソリューション

に携わっています。



取締役会の構成

キーウェアグループでは、中長期的な企業価値向上に取組んでおり、専門知識・経験・能力のバランスを考慮し、それら を備えた多様性のある取締役及び監査役を選任しています。これらの考え方に基づく、2025年6月24日現在の取締役・ 監査役については一覧表の通りです。

		属性					<u> </u>	台社が特(こ期待すん	るスキル	,		
氏 名	役職	業務 執行	社外 役員	独立 役員	企業 経営	IT、 技術開発	財務会計	経営企画新規事業	営業 マーケ ティング	法務 ガバナ ンス	人事労務 人材開発	ESG サステナ ビリティ	多様性
三田昌弘	代表取締役 社長	•			•		•	•	•	•		•	
小川 俊一	取締役	•					•	•		•	•	•	
斉 藤 郁 夫	取締役	•				•						•	
末綱 琢也	取締役	•				•						•	
脇 谷 勝	取締役	•			•	•			•			•	
野田 万起子	取締役		•	•	•				•		•		•
ス テ フ ァ ン グスタフソン	取締役		•	•	•		•						•
舘田 あゆみ	取締役		•			•					•		•
後根桂二	監 査 役					•		•	•		•		
佐 藤 敦	監 査 役					•				•			
瀧田博	監 査 役		•	•						•			•
大田 研一	監 査 役		•	•	•		•	•					•

重要リスクへの取組み

キーウェアグループでは、自然災害、事故、伝染病及び会社の事業運営に重大な影響を及ぼすリスクの未然防止、発生し たリスクへの速やかな対応を行うことにより事業運営を継続することを目的とし、リスクマネジメントを推進していま す。推進体制として、「リスク管理規程」に基づいてリスク管理委員会を設置し、リスクごとに事業継続のための対処方法 等を各種規程等に定め、それらに基づいたリスクマネジメントを実行しています。体制についてはP18を参照ください。



また、サステナビリティに係るリスクに関しては、社長を委員長とするサステナビリティ委員会にてリスクの識別、優先的 に対応すべきリスクの絞り込みを行い、具体的な計画・目標の策定、及び進捗状況の管理を行っています。

キーウェアのSDGs

キーウェアグループは、SDGsへの取組みを進めることで、持続可能な社会の実現を目指します。

医療ソリューション

医療ソリューションを提供することで、全ての 人々が健康でいきいきと生活ができる社会を 目指します









目指すもの

- ●全ての人々に、健康的な生活と福祉を届けられる、仕組み作りに貢献します。
- どこでも誰でも、同じ医療を受けられる社会を目指します。
- 安心安全な医療が受けられる、まちづくりに貢献します。
- ●技術革新に取組み、医療を通じた社会貢献を目指します。
- 当社・パートナー各社様双方で、持続的に成長できる企業を目指します。

基幹システム導入

システム導入を通じて、環境に配慮した生産 的な活動を可能とし、ステークホルダーと共 に持続的に成長できる社会を目指します









目指すもの

- ●自然環境に与える影響を考慮した製造・流通を目指します。
- 企業活動における資源とエネルギー消費を削減するシステムの構築に努めます。
- ワーク・ライフ・バランスの実現に貢献します。
- ●当社・パートナー各社様双方で持続的に成長できる企業を目指します。

技術革新

技術革新で未来を切り拓き、安全・安心な生 活を実現し、住み続けられるまちづくりで、誰 もが輝く社会を目指します







目指すもの

- 事故対策による安全性の向上、渋滞対策等による定時性の確保に貢献します。
- •災害・交通障害発生時における、地域社会のいち早い安全性の確保に貢献し ます。
- ●高度・効率的な老朽化対策により、高速道路維持管理業務の発展に貢献します。
- ●企業活動における資源とエネルギー消費を削減するシステムの構築に努めます。
- 仕事とプライベートの調和を促進し、生活の質向上に貢献します。

DX化推進

多岐にわたる業種・業態のお客さまのDX化 を推進することにより、持続的で働きがいの ある社会を目指します















目指すもの

- ●産地と食卓をITの力でつなぎ、食料の安定供給に貢献します。
- イノベーションを通じて、経済の生産性向上に貢献します。
- 強靱なインフラ構築、持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進に貢献
- 企業活動における資源とエネルギー消費を削減するシステムの構築に努めます。
- 当社・パートナー各社様双方で、持続的に成長できる企業を目指します。

私たちキーウェアグループは、日々の業務を行う中で、脱炭素社会の実現、働きがいのある会社を目指します

環境問題への取組み

脱炭素経営

環境パフォーマンス目標を管理 することで、持続可能な社会の実 現を目指す。









女性活躍推進

女性職員比率、女性管理職数を 増加させ、女性社員が活躍でき る環境を整備する。





多様な人材の活躍

働きやすい職場環境の整備

社員一人ひとりの個性や異なる 発想・価値観を受け入れ、多様 な人材が能力を十分に発揮する 企業を目指す。



社員がその能力を発揮し、仕事 と生活の調和を図り、働きやす い雇用環境を整備する。



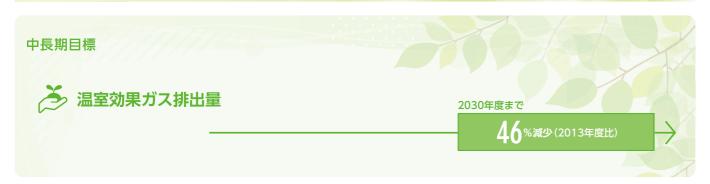
9 SUSTAINABILITY REPORT 2025 SUSTAINABILITY REPORT 2025 10

環境編



キーウェアグループでは、 環境問題への取組みを企業の社会的責任と認識し、 豊かな社会と環境の実現のため、生物多様性の保全及び 温室効果ガス削減に積極的に取組んでいます。

環境目標





特筆すべき活動

環境関連の法規制遵守

環境法規制、地方自治体の条例やお客さまからの要求事項を 特定し、定期的に遵守状況を確認しています。

その結果を経営者へ報告することで、遵法性評価のPDCAを確実に展開しています。

環境教育

キーウェアグループの環境活動に関わる全ての関係者に教育を 実施しています。

- ●全社員及び当社業務に関わるパートナー会社社員に対し e-Learningによる環境教育を実施。
- ●その他協力会社 (廃棄物処理業者・清掃業者等) に対し、周知 文書・依頼文書を通じた教育を実施。
- ●中途採用者及びプロジェクトへの新規参画協力会社社員に対する教育を随時実施。

保護(まもる)くんを活用したリサイクル活動

	2022年度	2023年度	2024年度
年間排出量	4,601kg	4,085kg	5,300kg
森林伐採抑制量	68本	60本	79本
CO2排出抑制量	1,978kg	1,756kg	2,279kg

保護 (まもる) くんとは

株式会社日本パープルが提供している、重要書類の保管・機密抹消処理・リサイクルシステムです。本サービスを活用することで、紙類・PC関連媒体のリサイクルに貢献し、地球環境の保護にも貢献しています。

ECO事業所宣言

キーウェアグループでは、各自治体が実施しているエコ事業所 に登録しています。

- ◆キーウェア北海道株式会社 さっぽろエコメンバー レベル3
- ●キーウェア西日本株式会社本社 関西エコオフィス宣言登録事業所
- ●キーウェア西日本株式会社東海支店名古屋市認定エコ事業所
- ●キーウェア九州株式会社 福岡県エコ事業所
- 株式会社クレヴァシステムズ みなとエコ宣言

「ニチバン巻心ECOプロジェクト」への参加

キーウェアグループは、「ニチバン巻心ECOプロジェクト」に参加しました。「ニチバン巻心ECOプロジェクト」とは、使い終わった

ガムテープやセロハンテープの巻芯を 回収し、段ボールにリサイクルし、回収 利益をマングローブの植樹活動に役 立てるというものです。

資源の有効活用だけでなく、マングローブの植樹により、豊かな生態系の再生、地球温暖化の防止、周辺地域を台風や高潮被害等から守る等の環境保護にも貢献しています。



環境パフォーマンス

















社 会 編



キーウェアグループは、 企業活動を通じて豊かな社会の発展に貢献するとともに、 さまざまなステークホルダーの皆さまとの関係を重視し、 ともに成長・発展していくための取組みを行っています。

お客さまとともに

お客さま満足度 (CS) 向上

キーウェアグループでは、より高品質のソリューションサービスを提供し、お客さまにご満足いただくため、 日頃より改善活動に努めています。

お客さま満足度 (CS) アンケート実施

キーウェアグループでは、お客さまに対して満足度調 査のアンケートを実施し、自身の業務の改善やお客さま によりご満足いただくために結果を活用しています。

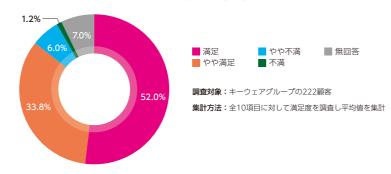
いただいたご意見/ご指摘につきましては、直ちに 社内で共有し、改善に取組んでいます。

CS改善活動実施

よりお客さまにご満足いただくため、各部門にてアンケート結果の分析を 行い、CS改善活動計画を策定し、改善活動を実施しています。

各部門での活動状況は、経営層を含め月次で確認し、改善活動を推進して います。

2024年度お客さま満足度 (CS) アンケート結果



株主・投資家の皆さまとともに

基本的な考え方

キーウェアソリューションズは、市場から適正な評価 を得るために、企業としての説明責任を果たすことを 経営の最重要課題の一つとして位置づけています。

株主・投資家をはじめとしたステークホルダーの皆さまへ、充実した情報開示を行うことにより、キーウェアグループに対する理解を深めていただくとともに、皆さまの声を社内へフィードバックし、経営・IR活動へ活かしていくことで企業価値向上に努めていきます。

情報開示の基本方針

株主・投資家の皆さまに適宜、正確かつ公平な情報を提供するため、会社法、金融商品取引法、各種法令等を遵守し、東京証券取引所の「有価証券上場規程」で定められる情報及びそれらに準拠した情報並びにその他の重要な情報を迅速に公開するほか、キーウェアグループを理解していただくために有効な情報についても、積極的な開示に努めることを基本方針としています。

株主・投資家の皆さまとのコミュニケーション

株主・投資家の皆さま向けのIRツールとして、株主通信「KEYWARE TIMES」や、アニュアルレポートなどを発行しています。多くの方々に迅速かつ公平にIR情報をお伝えするため、IRサイトにおいて決算情報、財務データをはじめ、キーウェアグループの強みや特徴などを日本語と英語で掲載しています。また、年2回、アナリスト・機関投資家向け決算説明会を開催し、その様子を動画で配信しています。





●所有者別株式分布状況 (2025年3月31日現在)

外国法人等 0.82% 証券会社 1.27% 個人その他 45.90% その他法人 39.04% 合計 9,110,000株 自己名義株式 8.35% 金融機関 4.61%

地域社会とともに

PICK UP)献血を実施しています

毎日輸血を必要とする方が多くいます。血液は人工で作ることができず、長期保存もできないため、多くの方々の献血が必要ですが、献血率は高くありません。

日本赤十字社から12月は輸血用血液の確保が難しいとのお話をいただき、キーウェアソリューションズ本社地区では毎年12月に献血車にきていただき、会社としての献血を実施してきました。新型コロナウイルス感染拡大により血液の確保が厳しい状況にあるとのお話を聞き、2021年から年2回の献血を実施しています。

献血事業への貢献が評価され2024年秋に日本赤十字社東京都支部より感謝状をいただきました。

今後も年2回の献血を継続していきます。



PICK UP 〉南相馬市鎮魂復興市民植樹祭に参加しました

2025年6月に開催された「第13回南相馬市鎮魂復興市民植樹祭」にキーウェアソリューションズ、キーウェア東北、クレヴァシステムズの社員30名で参加しました。

南相馬市は、東日本大震災時震度6弱を観測し、それに伴って発生した巨大津波により多くの方の尊い命が奪われました。犠牲となった方々を慰霊するため、震災で発生したガレキを活用したマウンドを築き植樹し、震災の教訓を後世に継承する「鎮魂の森」を築いています。森が地域の人たちを見守り続けてほしいという願いを込めて、2013年から植樹を行っています。今年の会場である「北泉海浜総合公園」は、津波で公園施設が流出しましたが、2018年までに復旧し広場や遊具が整備されました。サーフィンの名所としても知られています。

今回は1,200名でこの地域に自生する在来種21種類15,000本の植樹を行いました。

今年は雨も降らず、経験者も初心者も無事に植樹を実施することができました。今年は2年前に植樹した場所の近くだったため、 植樹した木々の成長も確認することができました。

キーウェアグループは、2011年に仙台へ初めて拠点を設けたことを皮切りに、東北地方での事業展開を行ってきました。それ以来地域の発展とともに、東北の復興支援にも継続的に力を注いでいます。今後も被災地の復興に役立つ活動を行っていきたいと考えています。

インターンシップ・仕事体験の実施

学生の皆さまの職業観、職業意識の形成・向上を 目的として、インターンシップや仕事体験を実施して います。

■インターンシップ(2024年8月)

学校からの推薦者を対象とした5日間コースを 1回、オフラインで実施

■仕事体験(2024年8月、2025年1月~2月)

一般募集の学生を対象とした仕事体験の半日コースを16回、オンラインで実施

参加された学生 (96名) には、お客さまの要望を実現するコンサルティングやプログラミング体験、クラウド利用で目覚ましい技術の進歩をみせるインフラ構築・セキュリティ体験などを通じて、システムエンジニアの仕事内容やIT業界で働くことへの理解を深めてもらいました。

清掃活動の実施

キーウェアグループでは、海洋プラスチックゴミへの対応や地域社会の環境美化、住みよい街づくりに貢献することを目的に会社近辺の清掃活動を行っています。

キーウェアソリューションズでは、月1回始業前に数十名で会社近辺の清掃活動を行っています。また、毎年秋には「八幡山全員清掃大作戦」と銘打ち数週間にわたり、200名を超える参加者により会社の近くにある甲州街道の落ち葉掃除を実施しています。

クレヴァシステムズでは、港区が主催している清掃活動に毎回参加してい ます。

キーウェア九州では、会社近辺の公園の清掃活動を実施しています。

キーウェア東北では、北上川の清掃活動に参加しています。

また、毎年、東京ベイクリーンアップキャンペーンに参加しています。

今後も継続して実施していきます。



社員とともに

PICK UP 〉 キーウェア・ファミリーデーを開催しました

2024年8月24日にキーウェア・ファミリーデーを開催しました。「キーウェア・ファミリーデー」は、「働きやすい・家族を大切にする職場の雰囲気づくり」を行い、改めてワーク・ライフ・マネジメントについて考えるきっかけにしてもらおうという主旨で開催しています。2024年度は、キーウェアソリューションズの10家族(3~10歳の子ども14名とその保護者13名)が参加しました。

参加してくれた子ども達や社員から好評をいただいていますので、 今後も継続していきます。



PICK UP 〉女性活躍推進セミナーを開催しました

2025年2月25日に女性活躍推進セミナーをオンラインで開催しました。

キーウェアソリューションズ、キーウェア西日本、キーウェア東北、クレヴァシステムズの女性社員25名が参加しました。

セミナー前半は、専門講師をお招きし「女性の健康課題(女性特有の疾病や予防医療)」について学びました。

後半は、「ワークライフバランスの実現」をテーマにした女性先輩社員の講話や、仕事と育児を両立す

るための会社制度の説明を行いました。

先輩社員による講話では「仕事と子育ての両立の仕方」や「信頼関係を構築することの重要性」など、ライフイベントとキャリアを両立するために必要な準備や心構えなどを知る貴重な機会となりました。参加者からは「身近に女性社員がいないので、実体験や仕事への取組み方などを直接聞くことができ、自分のキャリア形成のヒントになった」「女性の健康問題については、ぜひ男性社員にも知ってほしい」などの声をいただきました。



今後も社員の活躍をサポートできるようなセミナーを開催してまいります。

健康管理とメンタルヘルスケア

キーウェアグループは、社員が心身ともに健康で、公私ともに充実した生活を送りながら能力を最大限発揮できる企業を目指し、2018年に「健康企業宣言」を行いました。

社員とその家族の健康を支えるため、2007年より外部カウンセラー相談窓口(EAP サービス)を導入し、2009年からは保健師による健康相談も行っています。また、グループ社員全員にストレスチェックを実施するなど、メンタルヘルス対策も積極的に展開しています。

職場環境の整備にも力を入れ、健康測定機器の設置や自動販売機のカロリー表添付などを実施。子宮頸がん・大腸がん検診やインフルエンザ予防接種の補助、社内での歯科検診、健康セミナーや情報提供など、多角的な健康支援策を推進した結果、「健康優良企業(銀の認定)」及び「健康経営優良法人2025(大規模法人部門)」に6年連続で認定されました。

現在は、健保組合と連携しながら以下の対策に取組んでいます。健康経営を通じて、社員がより良い環境で働けるよう、今後も積極的な施策を続けていきます。

- ・社員の健康診断受診率100%
- ・被扶養者(家族)の健康診断受診率の向上
- 生活習慣病等の重症化予防
- ・生活習慣の改善意識・健康リテラシーの向上
- ・女性特有の健康課題の認知度向上と改善施策
- ・メンタルヘルス対策の推進



子育てサポート企業として 「くるみん認定」を取得しています

当社は、厚生労働省の定める「次世代育成支援対策推進法」に基づいて策定した行動計画を達成した企業として、「次世代認定マーク(くるみん)」を取得しています。

今後も、全ての社員が生き生きと働く環 境づくりに積極的に取組んでまいります。

「くるみん認定」とは

次世代育成支援対策推進法に基づき、一般事業 主行動計画を策定した企業のうち、計画に定め た目標を達成し、一定の基準を満たした企業に 対して、厚生労働大臣から「子育てサポート企業」 として認定されるものです。



女性社員の活躍を推進するための取組み

女性社員が活躍できる環境をつくるため、5ヵ年計画を策定し、 実行しています。

- ●出産・育児・介護などの状況においても働き続けられるよう、 各種制度の活用を促進する。
- ●女性社員のキャリア意識を醸成するための各種プログラムを毎年実施する。
- ●キャリアデザインを支援する体制を整備する。

部長級・課長級・係長級の社員の人数

	部長級(管理職)	課長級(管理職)	係長級(一般職)
男性	37名 (3名)	116名 (11名)	131名 (12名)
女性	4名 (0名)	8名 (0名)	30名 (2名)

2025年4月現在 キーウェアソリューションズ ()内は新任

労働者に占める男性女性の割合

	正規雇用労働者	パート・有期労働者
男性	79.0%	18.7%
女性	21.0%	81.3%

2025年3月31日現在 キーウェアソリューションズ

管理職に占める女性労働者の割合

正規雇用労働者	パート・有期労働者
7.5%	_
20	25年3月31日現在 キーウェアソリューションズ

労働者の男女の賃金の差異

全労働者	正規雇用労働者	パート・有期労働者
80.1%	82.4%	58.4%

2025年3月31日現在 キーウェアソリューションズ 男性の賃金を100とした場合の女性の賃金の割合

※男女の賃金格差につきましては、当社の賃金制度は年齢や性別に関係なく同一職務であれば同一賃金を支払うものとして設計されておりますが、現状においては男女間において賃金格差が生じております。これは、管理職に占める女性労働者の割合が低い水準にとどまっていることが主な要因であると考えております。今後は、上記の取組みをはじめとする適材適所の人材活用を推進してまいります。

多様な人材の活躍を支援するための取組み

キーウェアグループは、社員一人ひとりの個性や異なる発想・価値観を受け入れ、多様な人材が能力を十分に発揮し成長できる企業を目指しています。多様な人材の活躍支援に向けて国籍や性別の区別なく採用活動を行っております。

採用者数と離職者数

新卒採用者	中途採用者	離職者
41名 (19名)	5名 (3名)	36名 (12名)

2024年度 キーウェアソリューションズ ()内は女性離職者には定年退職と定年再雇用後の離職を含む

外国籍社員の人数と障がい者雇用率

外国籍社員	障がい者雇用率
12名	2.65%

2025年3月末現在 キーウェアソリューションズ

労働安全衛生

労働災害発生件数

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
業務災害	1件	1件	2件	0件
通勤災害	1件	0件	2件	2件

キーウェアグループ

ワーク・ライフ・バランス

社員がその能力を発揮し、仕事と生活の調和を図り、働きやすい 雇用環境を整備できるよう、3ヵ年計画を策定し実行しています。

●社員の負荷軽減と休暇取得促進を図り、年次有給休暇の年間 取得日数を前年度以上、月間平均残業時間を前年度以下にして 「健康経営」「ワーク・ライフ・バランス」を実現します。

有給休暇の取得実績

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
平均取得日数	12.3⊟	13.4⊟	14.3⊟	14.4⊟
平均取得率	61.7%	67.3%	71.5%	72.2%

キーウェアソリューションズ

月間平均残業時間

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
キーウェアグループ	約21時間	約22時間	約19時間	約18時間

●仕事と子育て・介護等の両立を支援・推進する諸制度(育児・介護休業制度、育児・介護時短制度、子の看護休暇、介護休暇、フレックスタイム制度、外部カウンセラー相談窓口など)の周知や情報提供を行います。子育てや介護等のための休暇や職務について、柔軟な対応が可能となるように制度の見直しを図ります。なお、2024年度の男性の育児休業取得率(育児休業者のうち男性社員の割合)はグループ全体で20%、平均取得日数は136日でした。

育児休業取得者・子の看護休暇利用者数

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
育児休業取得者	11名(3名)	8名(1名)	23名(10名)	24名(5名)
子の看護休暇利用者	21名(11名)	25名(11名)	33名(20名)	34名(14名)

介護休業取得者・介護休暇利用者数

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
介護休業取得者	0名(0名)	0名(0名)	1名(1名)	0名(0名)
介護休暇利用者	12名(11名)	17名(12名)	19名(14名)	17名(14名)

キーウェアグループ ()内は男性社員

キーウェアグループ ()内は男性社員

マネジメント編



キーウェアグループは、 経営の健全性・透明性を保ちながら、 継続的に企業価値を向上させていくために、 経営体制の強化に取組んでいます。

コーポレート・ガバナンス

基本的な考え方

キーウェアグループは、持続的に成長し、長期的に企業価 値を向上させ、社会やステークホルダーの皆さまから信頼 され成長を期待される企業となるためには、コーポレート・ ガバナンスが極めて重要であることを認識しており、経営 の健全性・透明性の確保、意思決定の迅速化、経営監督機 能の充実化、ステークホルダーの皆さまとの適切な協働に より、コーポレート・ガバナンスの充実を図っていきます。

経営監督機能と業務執行機能

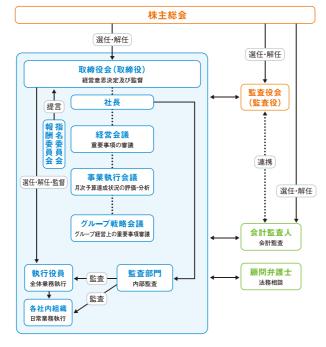
キーウェアソリューションズにおけるコーポレート・ガバナ ンスの基本は、取締役の「経営監督機能」と執行役員の「業 務執行機能 | において責任と権限を明確化することです。

取締役会の透明性を担保するために、社外取締役を選任 しています。取締役8名のうち3名は社外取締役であり、 うち2名は独立社外取締役です。取締役の任期は、毎年度 の経営責任を明確にするために1年としています。

業務執行機能を担う執行役員は、取締役会の決議によ り任命され、取締役会が決定した基本方針に従って業務執 行にあたっています。執行役員は10名で、その任期は1年 です。なお、取締役5名が執行役員を兼任していますが、当 該兼任者の執行役員としての経験や知識は、取締役として の経営監督機能を高めるものと考えています。

監査体制

監査役及び監査役会による経営監視体制を構築しています。監査役4名 のうち2名は独立社外監査役です。監査役の任期は、監査の独立性を確保 してその地位を堅固なものにする必要があることから、4年としています。



コーポレート・ガバナンス体制(概略)

コンプライアンス

基本的な考え方・推進体制

キーウェアグループでは、法令及び定款の遵守に限らず、 社会規範や倫理、道徳など基本的な行動規範の遵守を徹 底し、公明正大な事業活動を推進しています。

また、役員及び全社員が、健全な社会規範のもとにその 職務を遂行するため、経営管理部においてコンプライアン スへの取組みを横断的に統括することとし、同部を中心に 教育等を実施しています。

内部通報制度

キーウェアグループでは、法令、社内規程違反などコンプライアンスに 反した行為を防止するとともに、早期に発見し、解決するため、「ヘルプライ ン窓口」を設置しています。通報はプライバシーに配慮した調査のもと、対 処・処置については通報者にフィードバックする仕組みとなっています。

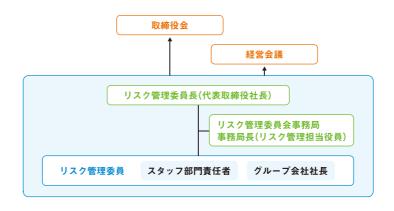
コンプライアンスの啓発・教育の実施

キーウェアグループでは、役員及び全社員のコンプライアンスへの意識 向上を図るため、コンプライアンスに関する情報を役員及び全社員向けに 発信するほか、情報セキュリティ及び社員の倫理的行動を促すことを目的 とした教育を役員及び全社員向けに実施しています。

リスクマネジメント

基本的な考え方・推進体制

キーウェアグループでは、自然災害、事故、伝染病及び会社の事業運営に重大 な影響を及ぼすリスクの未然防止、発生したリスクへの速やかな対応を行うこと により事業運営を継続することを目的とし、リスクマネジメントを推進していま す。推進体制として、「リスク管理規程」に基づいてリスク管理委員会を設置し、各 リスクごとに事業継続のための対処方法等を各種規程等に定め、それらに基づい たリスクマネジメントを実行しています。



リスク管理委員会体制図

大規模災害への対策

地震、台風、伝染病、テロ及び社会インフラ、ライ フラインの寸断などによる大規模災害が発生し、 キーウェアグループが被害にあった場合、またあう 恐れのある場合に備えて、役員及び全社員の安全 確認や事業早期再開に向けた基本方針として「災 害対策規程」を整備し、行動マニュアルや備品(3 日分の水、食料、ブランケット、簡易トイレ等)の整 備、防災訓練などを実施しています。



防災訓練

統合マネジメントシステム (品質・情報セキュリティ・個人情報保護・環境)

基本的な考え方

キーウェアグループでは、品質マネジメントシス テム(QMS)、環境マネジメントシステム(EMS)、 情報セキュリティマネジメントシステム (ISMS)、及 び個人情報保護マネジメントシステム (PMS) を統 合したマネジメントシステム「iSMASH」を運用し ています。















キーウェアグループでは、品質マネジメントシステム(QMS)の国際規格ISO9001 認証を取得し、品質の向上に取組んでいます。また、品質マネジメントシステムの 運用だけにとどまらず、現場レベルのPDCAサイクルの好事例を横展開し、全社で 品質マネジメントシステムをブラッシュアップする活動を進めています。

情報セキュリティ

キーウェアグループでは、ISMS認証を取得し、機密情報管理を 徹底しています。また、日常的に守るべきルールを「情報セキュリ ティ遵守事項」としてまとめ、役員及び全社員並びに当社業務に関 わるパートナー会社社員に配付しています。「情報セキュリティ遵 守事項」は、社内外の状況変化に対応するため、毎年見直していま



す。これに加え、全社・部門・プロジェクト等の各階層において、情報セキュリティ 教育を継続的に実施し、情報セキュリティ意識の向上を図っています。

個人情報保護

キーウェアグループでは、個人情報の取り扱いに際して十分に配慮し、個人情 報保護に努めています。また、キーウェア九州及びオーガルを除く各社において、 プライバシーマーク認証を取得しています。

詳細は、環境編に記載しています。

※統合マネジメントシステムは、株式会社オーガルを除くキーウェアグループで運用しています。QMS / FMS / ISMSの認証範囲も同様です。

17 SUSTAINABILITY REPORT 2025 SUSTAINABILITY REPORT 2025 18

■会社概要

会社名 キーウェアソリューションズ株式会社

創立1965年5月資本金17億37百万円

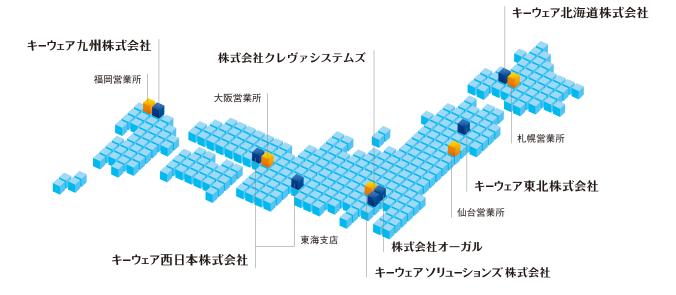
売上高 211億1百万円 (2025年3月期・連結) **従業員数** 1,289名 (2025年3月期・連結)

上場証券取引所 東京証券取引所スタンダード市場 (証券コード:3799)

キーウェアグループ会社 キーウェア北海道株式会社

キーウェア和海道株式会社 キーウェア東北株式会社 キーウェア西日本株式会社 キーウェア九州株式会社 株式会社クレヴァシステムズ

株式会社オーガル



■編集方針

「キーウェアグループ サステナビリティレポート2025」をお読みいただき、誠にありがとうございます。キーウェアグループのサステナブルな取組みの内容と結果について、ステークホルダーの皆さまに、適切にわかりやすくご報告することを目的として「サステナビリティレポート」という形でご報告しています。

キーウェアグループは、今後も企業活動を通じて豊かな社会の発展に貢献するだけでなく、広く社会とともに継続性のある未来を築いていくため、積極的にサステナブルな取組みを行ってまいります。本レポートをお読みいただき、ぜひ忌憚のないご意見やご感想をお寄せいただければ幸いです。今後の取組みの参考とさせていただきます。

■ホームページ

キーウェアグループのサステナビリティの取組みにつきましては、ホームページでもご覧いただけます。

https://www.keyware.co.jp/about/csr/index.html

■報告対象組織

キーウェアグループ全体を対象としています。

■報告対象期間

2024年度(2024年4月1日~2025年3月31日) ※一部に2025年度の活動も含んでいます。

■発行年月

2025年8月

■表紙について



当社グループは、障がいのあるアーティストの社会参加と経済的自立に取組む「パラリンアート」に協賛し、オフィシャルパートナーとしてアーティストを応援しています。

作品名

door to the future

作家名 桃太郎

Paralym Art*



キーウェアソリューションズ 株式会社

〒156-8588 東京都世田谷区上北沢5-37-18 経営管理部 サステナビリティ推進室 TEL 03-3290-1111 FAX 03-3290-6741







